

## 消費者のみなさまへ

### はじめに

このたびは、伊藤鉄工株式会社製のL Pガス用ON・OFFヒューズ&可とう管ガス栓をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は、L Pガスをご使用になるみなさまを対象にON・OFFヒューズ&可とう管ガス栓の取扱いについて、「安全のための注意」、「製品説明」、「安全にご使用頂くために」、「使用方法」の順に作成してあります。

お客様にL Pガスを安全・快適にご使用いただくため、この取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

**お願い**  
この製品はつまみ開、閉操作が押し回しになっております。  
真上より確実に押し回しをされます様  
お願いします。

# L Pガス用 ON・OFFヒューズ& 可とう管ガス栓 取扱説明書



## 1. 安全のための注意

この取扱説明書には記述の説明文の前に ⚠ や ⊘、① が付してありますが、それぞれの表示は以下の内容を表現したものです。

表示	危害・損害の程度
⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じる事が想定される。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の発生が想定される。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される。
⊘：禁止      ①：必ずおこなう	

## 2. 製品説明

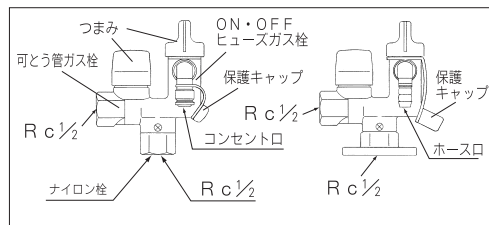
- (イ) この製品は、L Pガス用ON・OFFヒューズ&可とう管ガス栓（以下、ガス栓という）で、ON・OFFヒューズガス栓と可とう管ガス栓との一体型ガス栓です。このガス栓は固定式燃焼器具の近傍に設置するものです。
- (ロ) ON・OFFヒューズガス栓側は液化石油ガス法の定めにより大量のガスが流出したときに遮断する過流出安全機構（以下ヒューズという）が内蔵されており、つまみが“半開き”ではガスが流れない機構（ON・OFF機構）になっているガス栓です。
- (ハ) このガス栓は、液化石油ガス法により特定液化石油ガス器具に指定され、(財)日本エルピーガス機器検査協会の適合性検査に合格した製品です。合格証マークを確認してください。



製造番号・製造年月の表示(全体をロット番号とも言う)

0	9	0	1	0	1
製造年		製造月		ロット番号、又は製造番号	

製造業者の略称： 中



## 3. 安全にご使用いただくために

### ⚠ 危険

- ⊘ このガス栓は、L Pガス専用のガス栓です。
- ⊘ この製品は、工場で精密に組み付けられたものです。分解・改造しないでください。
- ⊘ ゴム管及びガスコード等の先に燃焼器具が接続されていないガス栓のつまみを開けないでください。
- ⊘ ガス栓の取付及び可とう管ガス栓側のフレキ管接続工事は、L Pガス設備士以外の方がおこなうことは禁止されています。

### ⚠ 警告

- ① ゴム管やガスコード等はL Pガス専用でかつ、ガス栓の接続口にあったものをご使用ください。
- ① ガス漏れ等異常を発見されたときはガスの使用を中止し、L Pガス販売店へただちに連絡してください。
- ① 燃焼器具が未接続の可とう管ガス栓には、L Pガス販売業者に依頼し、金属製の止め栓を施すようにしてください。

### ⚠ 注意

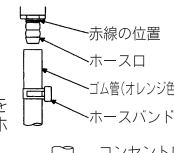
- ① 接続口が汚れているときは、乾いた布等で汚れを落とし、ゴム管やガスコード等を接続してください。
- ⊘ つまみの回転がなめらかでない場合は、ガス漏れの原因となりますのでL Pガス販売店に連絡してください。また、工具等でつまみを無理に回さないでください。
- ⊘ ガス栓に物を落としたり、衝撃を与えないでください。
- ⊘ ガス栓にカビ取り剤等の有害な薬剤をかけないでください。腐食により耐久性の劣化、性能の低下が起きる恐れがあります。
- ① ヒューズガス栓を使用しないときはつまみを「OFF」にし、更に接続口に傷がつかないように保護キャップを取り付けてください。また、長時間使用しないガス栓には閉栓カバーを取り付け、つまみが回らないようにしてください。閉栓カバーについては最寄りの販売店にお問い合わせください。

- ① 自然災害（地震、台風、水害、塩害等）に被災したガス栓は衝撃、冠水、腐食等を受けガス漏れ等を引き起こすことが考えられますので交換してください。交換はL Pガス販売店に相談してください。
- ① この製品の老朽化の目安は製造後15年です。交換期限を過ぎている場合は、機器が老朽化により機能低下していることが考えられますのでL Pガス販売店にご相談ください。また、交換期限内であっても性能等に異常を生じた場合は、L Pガス販売店に連絡してください。

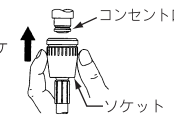
## 4. 使用方法

- (1) ヒューズガス栓側にゴム管等を接続する方法

- ① ホース口のゴム管（オレンジ色）を赤線の位置まで確実に差し込み、ホースバンドで止めてください。



- ② コンセント口にはコンセントのソケットで接続してください。



### ⚠ 警告

- ⊘ コンセント口にはゴム管を直接接続しないでください

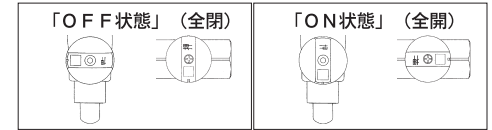
### ⚠ 注意

- ① ゴム管が長いと足を引っかける等によりゴム管が外れガス漏れ事故となりますので、できる限り短くしてください。
- ① コンセント口にはソケットが「カチッ」と音がするまで、確実に差し込んでください。

使用方法つづき➡

### (2) ガス栓の開閉方法

- ① ゴム管等がガス機器と確実に接続されており、燃焼器具の器具栓が「OFF」になっていることを確認した後、ガス栓の「つまみ」を押ししたまま左方向（反時計回り方向）へ止まるまで（約90°）回すと「ON」になります。（ヒューズガス栓はつまみを65°以上回さないでガスは流れません。）

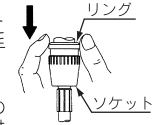


- ② ガス栓の「つまみ」を「ON」の状態より右方向（時計回り方向）へ止まるまで（90°）回すと「OFF」となります。（ヒューズガス栓はつまみを少し回す（35°以内）とガスが止まります。）

### ⚠ 注意

- ① 「つまみ」は「ON」・「OFF」、(全開)・(全閉)でお使いください。
- (3) ヒューズガス栓のゴム管等の取りはずし方法

- ・コンセント口の場合「つまみ」が「OFF」になっていることを確認のうえ、ソケットのリングを手前に引くとソケットがはずれます。
- ・ホース口の場合燃焼器具の取り替えなどによりガス栓のホース口からゴム管をとりはずす場合は、「つまみ」が「OFF」になっていることを確認のうえ、ガス栓を痛めないように取りはずしてください。



### ⚠ 注意

- ⊘ 使用中のゴム管を引っ張らないでください。ガス漏れの原因になります。
- ① ヒューズガス栓を使用しない時には、ソケットをはずして、つまみを「OFF」にして保護キャップをしておいてください。
- ⊘ 保護キャップはコンセント口部、ホース口部を保護する目的のもので、ガス漏れを防ぐためのものではありません。ガス止めに利用しないでください。
- (4) ヒューズ作動によりガスが止まった場合の復帰方法
  - ・ヒューズガス栓につまみが「ON」の状態ではゴム管等のはずれなどにより大量のガスが流れた時、「ヒューズ」が作動してガスが止まります。万一、「ヒューズ」が作動し、ガスが止まった場合には、ガス栓の「つまみ」を「OFF」にした後、燃焼器具の器具栓を閉にし、ゴム管の接続（ガス栓側と燃焼器具側）が正常であることを確認してください。
  - ・その後ゴム管の接続が正常であれば、「つまみ」を「ON」にするとガスは使用できます。
  - ・もし接続に異常がある場合は正常に直してから「つまみ」を「ON」にするとガスは使用できます。

可とう管ガス栓側にはヒューズはございません

### お願い

- ① ガス栓を清掃するときは乾いた布で拭きをしてください。
- ⊘ シナー、ベンジンなどの溶剤やクレンザーなどは使用しないでください。
- ① ガスがでない場合や、ガスが臭う場合には「つまみ」を「OFF」（全閉）の状態にしたうえで、L Pガス販売店にご連絡ください。

この製品はつまみ開、閉操作が押し回しになっております。  
真上より確実に押し回しをされます様  
お願いします。

製造元  
**伊藤鉄工株式会社**  
愛知県碧南市道場山町1-70  
TEL (0566) 41-4328  
FAX (0566) 48-0692

### ●販売店

# LPガス用ON・OFFヒューズ&可とう管ガス栓取付・取扱説明書

LPガス販売事業者・LPガス設備士のみなさまへ

## はじめに

このたびは、伊藤鉄工株式会社製のLPガス用ON・OFFヒューズ&可とう管ガス栓をお買い上げ頂きありがとうございました。この取付・取扱説明書は、主としてLPガス販売事業者・LPガス設備士の方々に対象しLPガス用ON・OFFヒューズ&可とう管ガス栓の取扱いについて、「製品説明」、「安全のために」、「設置工事に関する注意事項」そして「維持管理に関する注意事項」の順に作成してあります。お客様にLPガスを安全・快適にご使用いただくため、法令を遵守し、この取付・取扱説明書をよく読んでLPガス消費設備の正しい設置工事に心がけてください。なお、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」(以下、液化石油ガス法という)、同法施行規則、告示並びに例示基準、その他高圧ガス保安協会が編纂・発行する「LPガス設備設置基準及び取扱要領(青本)」・「液化石油ガス設備 施工マニュアル」等の関係基準は工事施工の基本となりますので遵守をお願い致します。この取付・取扱説明書には記述説明文の前に△や○、①が付してありますが、それぞれの表示は以下の内容を表したものです。

表示	危害・損害の程度
△ 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じる事が想定される。
△ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の発生が想定される。
△ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される。
○：禁止      ①：必ずおこなう	

## 1. 製品説明

- (イ) この製品は、LPガス用ON・OFFヒューズ&可とう管ガス栓(以下、ガス栓という)で、ON・OFFヒューズガス栓と可とう管ガス栓との一体型ガス栓です。このガス栓は固定式燃焼器具の近傍に設置するものです。
- (ロ) ON・OFFヒューズガス栓側は液化石油ガス法の定めにより大量のガスが流出したときに遮断する過流出安全機構(以下ヒューズという)が内蔵されており、つまみが“半開き”ではガスが流れない機構(ON・OFF機構)になっているガス栓です。
- (ハ) このガス栓は、液化石油ガス法により特定液化石油ガス器具に指定され、(財)日本エルピーガス機器検査協会の適合性検査に合格した製品です。合格証マークを確認してください。

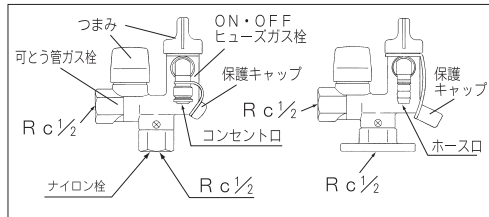


### お願い

この製品には「保証書」と「取付・取扱説明書(LPガス販売事業者・LPガス設備士向け)」「取扱説明書(消費者向け)」を同梱してありますので確認してください。なお、「取扱説明書(消費者向け)」にはお客様に説明する内容が記載されていますので、設置後には必ずお客様に「取扱説明書(消費者向け)」を切り取り、お渡しして、取扱い方法を説明してください。

## ■主な仕様と各部の名称

項目	主な仕様
接続方法	入口側 Rc1/2 (フレキ管接続15A) 可とう管ガス栓出口側 Rc1/2 ON・OFFヒューズガス栓出口側 コンセント型又はホースエンド型
使用できる燃焼器具の最大消費量	可とう管ガス栓 42kW (3.0kg/h) 以下 ヒューズガス栓 15kW (1.1kg/h) 以下
使用圧力範囲	2.30kPa ~ 3.50kPa
使用ガス	LPガス
開閉操作	つまみ押し回し



### 警告

図中ナイロン栓は突き刺して取り外さないで下さい。機種により中に組み込まれている精密部品(緊急しゃ断弁)を破壊する恐れがあり、ご使用できなくなります。

ON・OFF機構付とは、つまみを定角度まで回すことによって弁が開閉しガスを遮断する。

つまみの回転方向	角度	ON・OFF弁の状態
閉→開 (65°)	65°	弁が開く
開→閉 (35°)	35°	弁が閉る



## 2. 安全のために

### △ 危険

- このガス栓は、LPガス専用です。LPガス以外で使用すると、気密等の機能を損なうことにより重大事故になるおそれがあります。
- このガス栓は分解・改造をしないでください

- このガス栓は、冠水する場所・洗剤のかかる場所には設置しないでください。
- 有害なガス(アモニア・亜硫酸ガス等)の影響を受ける場所には設置しないでください。
- △ 注意
  - このガス栓は燃焼器具の炎・排熱・輻射熱を受ける場所に設置しないでください。
  - このガス栓は物が落下する場所、衝撃の加わる場所等に設置しないでください。
  - このガス栓は、つまみの「開」・「閉」操作が滑らかでないものは使用しないでください。

## 3. 設置工事の注意事項

### △ 警告

- このガス栓の取付は、液化石油ガス設備士自らが施工してください。
- このガス栓はつまみの開閉操作が容易で、かつ法定調査がしやすい場所に設置してください。
- このガス栓を設置する前に落下等の衝撃を与えた場合はガス漏れ、ヒューズが損傷している可能性があるため使用しないでください。
- このガス栓を長期間保管する場合は湿気、ほこり等の影響を受けない場所に保管してください。
- このガス栓は、老朽化の目安として交換期限は製造後15年です。(交換期限シールが貼付されていますので確認してください。)
- 気密検査終了後、エアパージによりガス置換を行うとともに、開閉操作が正常である事と、つまみを全開にしてヒューズが正常に作動する事を確認してください。フレキ管には不必要な曲げを加えないでください。
- 接続工事終了後、漏洩検査を実施してください。

### △ 注意

- このガス栓を取り付けるときには、ガス漏れ等の発生を防ぐため、ねじ部の切粉、切削油、ゴミ等の異物を除去してください。
- 傾けて設置するとヒューズ機構が誤作動する可能性がありますので垂直(傾き5°未満)に設置してください。
- このガス栓の接続にシールテープは使用しないでください。
- ねじ接続には、接続するRねじの先端2山を残し、全周に耐LPガス性の不乾性または半乾性シール剤を塗布し、シール剤がガス栓内に入らないように注意してください。
- このガス栓を設置するときは六角部の二面幅にスパナを正しく掛け過剰締め付けとならないよう(35N・m以下)ねじ込んでください。(配管用パイプレンチをスパナの代わりに使用しないでください。)
- このガス栓は、水のかかりにくい場所に設置してください。
- ホース口にはゴム管(オレンジ)を使用し、赤線の位置まで確実に差し込み、ホースバンドで止めてください。
- 台座自在のものは、上部止めねじを緩めラチェットが自由に回転することを確認してから取り付けてください。取り付け後ラチェットを嵌合させ上部止めねじで固定してください。
- 設置完了後には、気密検査等の法定検査を実施し、ガス栓のつまみが正常に作動する事を確認してください。ガスの流れ方向と逆に出口側と入口側に接続して使用しないでください。
- ゴム管が長いとヒューズ作動が不能となりますので、できるだけ短くして接続してください。
- 施工後はガス栓の開閉が円滑に行えることを確認した後閉栓にしてください。

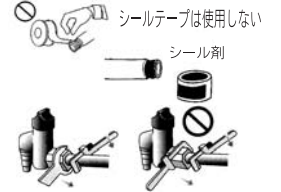
## 4. 維持管理に関する注意・周知事項

### △ 警告

- 法定調査時にはガス漏れほか、つまみの開閉操作を確認し、異常があれば新品と交換してください。

### △ 注意

- 燃焼器具が未接続のガス栓には、誤開放による事故防止のため、「閉栓カバー」を利用してつまみが回らないようにしてください。更に、ガス栓出口が損傷しないように「保護キャップ」を取り付けるように消費者にも周知してください
- 保護キャップはコンセント口部、ホース口部を保護する目的のもので、ガス漏れを防ぐためのものではありません。ガス止めに利用しないでください。且つ消費者にもその旨を周知してください。
- このガス栓を設置使用後に取り外した場合は再使用しないでください。ガス栓の主要部品にはゴム、樹脂部材を使用しているため、一度使用したガス栓を空気中に放置すると初期の性能(気密性)が維持されない場合があり、ガス漏れに繋がる可能性があります。
- ガス栓を配管から取り外した時は、配管に閉栓処理を確実に行ってください。
- 地震等により被災したガス栓は、破損及びガス漏れ等が発生することがありますので新品に交換するように消費者に周知してください。
- 風水害により被災したガス栓は強い衝撃、水浸入等による腐食で機能が損なわれておりますので新品に交換するように周知してください。
- このガス栓のつまみ操作は「全開」、「全閉」でご使用ください。
- ガス漏れ検知液を塗布した後は、錆等の発生を防止するために良く拭き取ってください。
- ゴム管等には、ガスを浸透する性質がありますので、特に新しい場合はガスを吸着(透過)するため、ガス栓と燃焼器具との間(ゴム管部分)が負圧となることがあります。ゴム管に負圧状態が生じた時にガス管のつまみを開くとヒューズが作動する場合がありますので、燃焼器具の器具栓を閉じ、つまみの開閉動作を繰り返すことによって負圧状態が解消できますから正常な状態にしてご使用ください。



**伊藤鉄工株式会社**  
愛知県碧南市道場山町1-70  
TEL (0566) 41-4328  
FAX (0566) 48-0692